# 令和7年度 前期の学習状況について

前期の学習状況について下記のとおり報告します。

記

### 1. 学習状況

(1) 目黒区学力調査結果 (4月23日実施)

表 1 令和 7 年度 目黒区学力調査結果 各学年のステップごとの人数の割合と平均値【単位:%】

11	1111 千皮 日本位于月間直加木 日子千のハナノノことの八数の司目と十分他【千位://】							
学年	教科	対象	ステップ 5	ステップ4	ステップ3	ステップ2	ステップ1	平均値
6 -	国語	本校	33. 3	22. 2	25.9	13.0	5. 6	71.5
		区	36. 0	22.7	17.9	13. 2	10.2	70.8
	算数	本校	38. 9	16. 7	24. 1	16. 7	3. 7	70.8
		区	37. 9	21.4	16. 4	13. 9	10.5	69.0
5 -	国語	本校	9. 5	58.7	19.0	9. 5	3. 2	<b>75.</b> 2
		区	11.8	51.9	15.8	19. 7	0.9	74.0
	算数	本校	19.0	52. 4	11. 1	14. 3	3. 2	76. 1
		区	22. 7	42.6	10.3	23. 0	1.4	74. 3
	国語	本校	6. 2	58. 5	4.6	29. 2	1. 5	71. 7
4 -		区	15.8	52. 5	9. 4	20. 3	2. 1	74.6
	算数	本校	12. 3	44.6	13.8	29. 2	0.0	74. 7
		区	13. 4	51.5	13.9	19.6	1. 5	77.8
3 -	<del>  </del>	本校	13. 5	30.8	19. 2	32. 7	3.8	67.8
	国語	区	14. 5	46.2	18.9	18. 7	1.6	74. 5
	算数	本校	7. 7	44. 2	28.8	17. 3	1. 9	78.0
		区	9. 7	46.9	19.9	22. 3	1. 2	77. 1
2 -	国語	本校	14. 3	70.0	5. 7	10.0	0.0	86.6
		区	11. 3	58.5	10.8	18. 7	0.8	82.6
	算数	本校	32. 9	32.9	18.6	15. 7	0.0	87. 1
		区	30. 6	33. 5	18. 1	17. 2	0.6	86. 9
	0 -	11424411	++ 1 11 ) W.T.T.	L. 4. 3. am 6-2.	a. ar remedia	-	•	

<sup>※</sup> ステップ3:基礎的・基本的な学習内容を理解している段階

(2) 全国学力・学習状況調査結果(4月22日実施)

表 2 令和 7 年度 全国学力·学習状況調査結果 平均正答率【単位:%】

			6年	
		本校	都	国
国語	知識·技能	81.9	76.6	74. 5
	思考·判断·表現	<b>76.</b> 3	67. 1	63.8
算数	知識·技能	81.3	70.9	65. 5
	思考·判断·表現	69.6	54.4	48.3
理科	知識·技能	66.0	57.7	55.3
	思考·判断·表現	65.6	61.2	58.7

#### (3) カラーテスト結果 (4月から10月まで)

以下の結果を受けて、課題の多い学年については、学習方法を改善したり学校教育支援員を活用したりし、個に応じた指導の充実を図る。

表3 個人内平均値のステップごとの人数の割合(単位:%)

20 旧八十二十二	匠(ノノ)	,,	UJJCBXUJ	(P) (A	- 1-12 . /0/	
	1年	2年	3年	4年	5年	6年
ステップ 5 (+10 以上)	9	4	11	37	27	50
ステップ 4(+5 から+9)	44	28	34	32	32	25
ステップ3(0から+4)	25	29	17	26	17	9
ステップ 2(-5 から-1)	11	14	21	6	8	11
ステップ1(-6以下)	11	25	17	11	16	5

<sup>※</sup> 対象教科を1,2年:国算、3,4年:国社算理、5,6年:国社算理英とし、実施したすべてのカラーテストについて、個人の結果と全国平均との差の平均値を個人別に求めた。個人内平均値の結果を5つのステップに分け、人数の割合を表にした。

### (4) 令和7年度 総合質問紙調査「iCheck (2年から6年)」結果 (7月実施)

前年度と比較し、肯定的な回答が多い項目に「家の人は、あなたの気持ちを分かってくれていますか。」 の項目が増えた。それ以外は、同様の傾向であった。 以下の結果を受けて、学級の規範意識を高めること、子供の発信力を高めることに引き続き取組む。

表 4 調査結果の平均値からみる本校の子供の様子

	カテゴリー	項目
	【生活習慣】	朝食は毎日食べていますか。
	【充実感と向上心】	勉強やスポーツ、習いごと、しゅみなどで、今がんばっていること がありますか。
肯定的な 回答が多 い項目	【家族のささえ】	家の人は、あなたが努力してがんばったとき、それをほめてくれますか、認めてくれますか。
	【家族のささえ】	あなたにとって、家は心のやすらぐ場所だと思いますか。
	【家族のささえ】	家の人は、あなたの気持ちを分かってくれていますか。
	【友だちのささえ】	あなたの気持ちを分かってくれる友だちがいますか。
	【学習意欲】	好きな教科や授業がありますか。
	【学級の規節意識】	クラスの人がふざけたり、おしゃべりをしたりして、授業に集中で
		きないことがありますか。
肯定的な	【発信力】	あなたは、学校生活の中で他の人が発言したり、発表したりすると
回答が少ない項目		きに、質問をしていますか。
	【発信力】	あなたは、学校生活の中で発言をするとき、他の人と同じ意見だっ
		た場合でも、自分なりに考えて発言していますか。
	【生活習慣】	平日(月~金)は、何時ごろねますか。

## 2. 学習状況改善の視点

項番1の結果を受けて、以下の項目について指導することで、前期の学習状況の改善を図る。

#### 表 5 本校の学習指導における 16 の視点

No	項目
1	学習内容について、子供が自分の言葉で説明できるように指導する。
2	学習している内容は、簡単すぎず、難しすぎず、ちょうどいいものを設定する。

- 学習した内容を覚えているか、自分で自分にテストをするように指導する。
- 先生や友達から、できている点やできていない点について、アドバイスをもらうように指導す 4
- 同じ教科の学習ばかりするのではなく、交互に学習するように指導する。 5
- 聞く・読む・見るなど、色々な方法で覚えるように指導する。
- 楽しみながら学習できるように工夫する。
- 学習した内容どうしの関係を、図や表にまとめて覚えるように指導する。
- 新しく学習する内容は、前に学習した内容とのつながりを考えるように指導する。
- 学習するとき、分かりやすい内容から理解し、それから難しい内容を理解するように指導する。 10
- 学習するとき、自分なりに例を考えるように指導する。 11
- 学習するとき、「そもそも」や「なぜ」について考えるように指導する。 12
- 13 学習内容の流れや全体像をふまえて、学習内容を覚えるように指導する。
- 短い時間で学習しようとせず、長い時間をかけて、学習した内容どうしを関係づけて覚えるよう 14
- 学習した内容が、その教科の学習場面以外でも活用できるか考えるように指導する。 15
- 16 かたよった考え方をしていないか、自分の考えに意識を向けるように指導する。

以 上